

課かい名	男女共同参画課
施策目標	互いが尊重され、あらゆる分野の活動に参画できる社会をつくる

基礎情報						平成26年度評価													
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標				実績							事後評価		
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳(千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
1	総	ゆかりのまち 交流事業	ゆかりのまち岡 崎市の周知と交 流事業の活性化	市民 各種団 体等	定例 定型	交流事業実施回 数	2回	2回	2回					356		業務 計画	2回	A	市民バスツアー及び青少 年交流(小学生バレー ボール)事業を実施。長 野県佐久市との市民交流 事業も始まり、周知を進 めている。
1		ゆかりのまち 交流事業								市民バスツー ア等の実施	実施時期	平成26年 4月	平成26年 4月	160		業務 計画			
1		ゆかりのまち 交流事業								青少年交流事業 の実施	実施時期	平成26年 8月	平成26年 8月	196		業務 計画			
2	総	都市交流事業	国内外の新たな 都市交流の検討	市民 各種団 体等	政策	新たな都市交流 事業の進ちよく 状況	交流都市及び 交流内容等の 検討	交流事業の実 施	交流事業の実 施					20,147		業務 計画	ホノルル 市と姉妹 都市締結 を行った	A	佐久市との交流が始まっ た。さらなる市民交流促 進が今後の課題である。 また、フラフェスティバ ルに今後共催などで取組 を促進していく。
2		都市交流事業								長野県佐久市で の農業等体験型 親子バスツアー の実施	実施時期	平成26年 9～10月	平成26年 9月	343		業務 計画			
2		都市交流事業								姉妹都市締結に 関する調印式の 実施	実施時期	平成27年 3月	平成26年 10月	19,804		業務 計画			
3	総	次期「ちがさ き男女共同参 画推進プラン」の策定及 び進行管理	プランを行政に 浸透させ、計画 的な進行管理を 図る。	市役所 各課	政策	協議会の開催回 数	6回	8回(答申時 期3月)	8回(答申時 期3月)					2,050		業務 計画	8回(答 申時期2 月)	A	次期プラン素案の策定及 び現プランの進捗状況 (平成25年度事業)に 関する諮問・答申を行っ た。
3		次期「ちがさ き男女共同参 画推進プラン」の策定及 び進行管理								ちがさき男女共 同参画推進プラン 協議会の開催	開催回数(年 間)	8回	8回	750		業務 計画			

[illegible]

課かい名	男女共同参画課
施策目標	互いが尊重され、あらゆる分野の活動に参画できる社会をつくる

基礎情報						平成26年度評価													
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳(千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							25年度	26年度	27年度		活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
											活動指標の 名称	目標値	実績値						
3		次期「ちがさき男女共同参画推進プラン」の策定及び進管理							茅ヶ崎市男女共同参画推進会議の開催	開催回数(年間)	2回	6回			業務計画				
3		次期「ちがさき男女共同参画推進プラン」の策定及び進管理							年次報告書作成	年次報告書作成期限	平成26年7月	平成26年7月			業務計画				
3		次期「ちがさき男女共同参画推進プラン」の策定及び進管理							ちがさき男女共同参画推進プランの評価	プランの進捗状況の評価公表時期	平成27年3月	平成26年12月			業務計画				
3		次期「ちがさき男女共同参画推進プラン」の策定及び進管理							プラン策定に関する素案作成	プラン素案作成時期	平成27年3月	平成27年2月		1,300	業務計画				
4	総	男女共同参画社会実現に向けた啓発等推進事業	講座の実施や情報誌を発行することにより、男女平等参画意識の啓発を図る。	市民	定例定型	講座等事業参加者数	515人	530人	550人					1,549		20件の講座等参加者数は延べ574人	A	講座等の託児利用者は延べ106人(昨年度より32人増)であり、託児の充実により参加者の参加意欲の向上を図りたい。	
4		男女共同参画社会実現に向けた啓発等推進事業							男女共同参画推進に関する事業の実施及びセンターでの取り組みの周知	事業数	10事業	11事業		339					
4		男女共同参画社会実現に向けた啓発等推進事業							啓発事業等の業務補助	従事日数	244日	244日		1,210					
4		男女共同参画社会実現に向けた啓発等推進事業							新たな分野(防災)の取り組みに関する意識啓発	情報紙等による情報提供(開館日数)	307日	307日							

[illegible]

課かい名	男女共同参画課
施策目標	互いが尊重され、あらゆる分野の活動に参画できる社会をつくる

基礎情報										平成 2 6 年度評価									
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標			実績							事後評価			
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳(千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
											活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
											活動指標の 名称	目標値	実績値						
4		男女共同参画 社会実現に向 けた啓発等推 進事業							講座託児の実施	託児事業数	3 0 回	3 1 回							
4		男女共同参画 社会実現に向 けた啓発等推 進事業							ワーク・ライ フ・バランス推 進事業の実施	実施事業数	4 事業	4 事業							
4		男女共同参画 社会実現に向 けた啓発等推 進事業																	
5	総	女性問題の研究 調査及び啓 発	男女共同参画意 識の現状把握や 女性問題の資料 を収集し、情報 を市民に提供す る。	市民	定例 定型	情報紙発行回数	2 回	2 回	2 回					168		業務 計画	2 回	A	男女共同参画に関するア ンケート調査結果の概要 と次期プランの策定状況 を情報紙に掲載、周知に 努めた。
5		女性問題の研究 調査及び啓 発							男女共同参画の 推進に関する情 報の発信	情報紙発行回 数(年間)	2 回	2 回		24	業務 計画				
5		女性問題の研究 調査及び啓 発							女性問題資料収 集提供	図書等収集冊 数(年間)	3 0 冊	1 9 冊		89	業務 計画				
5		女性問題の研究 調査及び啓 発							男女共同参画推 進情報発信	女性センター 事業概要発行 回数(年間)	2 回	1 回			業務 計画				
5		女性問題の研究 調査及び啓 発							はがきによる市 民意識アンケ ー調査の実施	調査結果の報 告書作成期限	平成 2 7 年 3 月	平成 2 6 年 6 月		55	業務 計画				
6	総	相談事業	女性が抱える 様々な問題解決 の一助として女 性のための相談 室を運営し、そ こに現れた問題 点を施策に反映 させる。	主に女 性の相 談者	定例 定型	相談室開設日数 (休日・年末年 始を除く)	週 5 日	週 5 日(電 話・面談・法 律相談合計500 件)	週 5 日(電 話・面談・法 律相談合計500 件)					5,346			週 5 日 (電話・ 面談・法 律相談合 計590 件)	A	電話・面談・法律相談 (合計590件)を実施 し、個別ケースごとの問 題解決の一助となるべく 努めている。

基礎情報			平成２７年度計画						経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開							
事務事業																								
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	活動			従事者数	予算内訳（千円）		業務 計 画	経営改善 方針での 位置付け 等	経営改善によ る 取り組みの 方向性	目標 (数値目標等)	目標の定義	改善 時期 (年度)	具体的な 改善内容	広域 連携 の 実施	広域連携の 具体的な内 容	必要性				事業の 方向性	予算 の 方向性	
			活動	活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 予算額 (合計)	活動ごとの 予算額										① 目的 達成	② ニ ーズ	③ 成 果	④ 継 続 性			
				活動指標の 名称	目標値																			
																								26,720
4		男女共同参画 社会実現に向 けた啓発等推 進事業	講座託児の実施	託児共催事業 数	30回				業務 計 画														予算 なし	
4		男女共同参画 社会実現に向 けた啓発等推 進事業	ワーク・ライ フ・バランス推 進事業の実施	実施事業数	4事業				業務 計 画															予算 なし
4		男女共同参画 社会実現に向 けた啓発等推 進事業	女性就業支援事 業の実施	講座実施数	3講座			1,095	業務 計 画															維持
5	総	女性問題の研究 調査及び啓 発				0.31		179	業務 計 画	なし						不可		未	中	中	高	現状維持	維持	
5		女性問題の研究 調査及び啓 発	男女共同参画の 推進に関する情 報の発信	情報紙発行回 数（年間）	2回			26	業務 計 画															維持
5		女性問題の研究 調査及び啓 発	女性問題資料収 集提供	図書等収集冊 数（年間）	30冊			49	業務 計 画															維持
5		女性問題の研究 調査及び啓 発	男女共同参画推 進情報発信	女性センター 事業概要発行 回数（年間）	1回				業務 計 画															予算 なし
5		女性問題の研究 調査及び啓 発	はがきによる市 民意識アンケ ー調査の実施	調査結果の報 告書作成期限	平成２８年 ３月			104	業務 計 画															維持
6	総	相談事業				2.4		5,923		位置付 けないが取 り組みを 進める						不可		未	高	高	高	現状維持	維持	

課かい名	男女共同参画課
施策目標	互いが尊重され、あらゆる分野の活動に参画できる社会をつくる

基礎情報						平成26年度評価													
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標				実績							事後評価		
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳(千円)		業 務 計 画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
											活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値						
6		相談事業							女性のための相談室の運営	女性のための相談室開設日数(年間)	244日	244日 (相談件数 590件)		578					
6		相談事業							相談員研修	相談員研修の実施及び研修会への出席	3回	6回		14					
6		相談事業							相談員	相談員の任用	3人	3人		4,690					
6		相談事業							相談事業に係る啓発等事業	事業数	2事業	1事業		64					
6		相談事業							配偶者からの暴力の被害者の保護に関する支援事業	利用回数	随時	施設利用なし		0					
6		相談事業							DV被害者支援に向けた対策会議の開催	庁内DV対応研修会(年間)	1回	1回							
7	総	男女共同参画推進センター管理運営	男女共同参画のまちづくりの拠点として男女共同参画推進センターを管理運営する。	センター利用者	定例定型	男女共同参画推進センター開館日数(年末年始を除く)	週6日(会議室利用者数のべ40,000人)	週6日(会議室利用者数のべ40,000人)	週6日(会議室利用者数のべ40,000人)					8,671		週6日(会議室利用者数延べ35,218人)	A	施設は築後10年以上経過しているため、計画的な修繕により適切な維持管理に努めている。	

基礎情報			平成 2 7 年度計画							経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開					
事務事業																							
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	活動			従事者数	予算内訳 (千円)		業務 計画	経営改善 方針での 位置付け 等	経営改善による 取り組みの 方向性	目標 (数値目標等)	目標の定義	改善 時期 (年度)	具体的な 改善内容	広域 連携 の 実施	広域連携の 具体的な内容	必要性				事業の 方向性	予算 の 方向性
			活動	活動量・サービス量			当該事務事業 全体の 予算額 (合計)	活動ごとの 予算額										① 目的 達成	② ニーズ	③ 成果	④ 継続性		
				活動指標の 名称	目標値																		
6		相談事業	女性のための相談室の運営	女性のための相談室開設日数 (年間)	2 4 3 日			665		位置付けないが取り組みを進める	⑥市役所の変革	開設時期 平成 2 7 年 1 0 月	女性相談員の業務拡大	27	女性相談員の業務を拡大し、国庫補助の対象とし、DV相談を含めた女性相談の相談体制の強化を図る								維持
6		相談事業	相談員研修	相談員研修の実施及び研修会への出席	3 回			15		位置付けないが取り組みを進める	⑥市役所の変革	開設時期 平成 2 7 年 1 0 月	女性相談員の業務拡大	27	女性相談員の業務を拡大し、国庫補助の対象とし、DV相談を含めた女性相談の相談体制の強化を図る								維持
6		相談事業	相談員	相談員の任用	3 人			5, 040		位置付けないが取り組みを進める	⑥市役所の変革	開設時期 平成 2 7 年 1 0 月	女性相談員の業務拡大	27	女性相談員の業務を拡大し、国庫補助の対象とし、DV相談を含めた女性相談の相談体制の強化を図る								維持
6		相談事業	相談事業に係る啓発等事業	事業数	2 事業			73															維持
6		相談事業	配偶者からの暴力の被害者の保護に関する支援事業	利用回数	随時			130		位置付けないが取り組みを進める	⑥市役所の変革	開設時期 平成 2 7 年 1 0 月	女性相談員の業務を拡大し、国庫補助の対象とし、DV相談を含めた女性相談の相談体制の強化を図る	27	女性相談員の業務を拡大し、国庫補助の対象とし、DV相談を含めた女性相談の相談体制の強化を図る								維持
6		相談事業	D V被害者支援に向けた対策会議の開催	庁内D V対応研修会 (年間)	1 回																		予算なし
7	総	男女共同参画推進センター管理運営				0. 69		8, 681		なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持

課かい名	男女共同参画課
施策目標	互いが尊重され、あらゆる分野の活動に参画できる社会をつくる

基礎情報										平成26年度評価									
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動量・サービス量			決算内訳(千円)		業 務 計 画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
7		男女共同参画 推進センター 管理運営							施設の維持及び 修繕事務	開館日(年間)	307日	307日		3,264					
7		男女共同参画 推進センター 管理運営							清掃業務	清掃日数(年間)	307日	307日		1,318					
7		男女共同参画 推進センター 管理運営							開閉館及び窓口 業務	開館日(年間)	307日	307日		4,089					
7		男女共同参画 推進センター 管理運営							消防法に関する 事務	避難訓練実施 回数(年間)	2回	2回							
7		男女共同参画 推進センター 管理運営							施設利用状況の 集計	利用者数集計 (年間)	年12回	年12回							
7		男女共同参画 推進センター 管理運営							男女共同参画施 策の体制整備に 向けた課内検討 会議の開催	開催回数	1回	1回							
8	総	男女共同参画 推進センター 登録団体申請 受付及び支援	男女共同参画社 会実現のため、 男女共同参画に 取り組む団体等 を支援する。	市内の 男女共 同参画 に取り 組む団 体	定例 定型	登録団体数	6団体	7団体	7団体							5団体	A	男女共同参画週間でのパ ネル展を実施したほか、 2月に共催事業を開催 し、男女共同参画の推進 に努めた。	
8		男女共同参画 推進センター 登録団体申請 受付及び支援							男女共同参画推 進センター登録 団体申請受付及 び支援	登録団体数	7団体	5団体							
8		男女共同参画 推進センター 登録団体申請 受付及び支援							男女共同参画推 進センター登録 団体連絡会の開 催	開催回数(年間)	2回	4回							

[illegible]

課かい名	男女共同参画課
施策目標	互いが尊重され、あらゆる分野の活動に参画できる社会をつくる

業務棚卸評価シート
(左側)

11/24

基礎情報										平成 2 6 年度評価									
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動		決算内訳 (千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析	
											活動量・サービス量		当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額					
											活動指標の 名称	目標値							実績値
					25年度	26年度	27年度					41, 859	41, 859						
8		男女共同参画 推進センター 登録団体申請 受付及び支援							男女共同参画推 進センター登録 団体企画事業	事業数	2 事業	2 事業							
9	総	国際化に対応 した地域交流 の支援	諸団体と連携し ながら、市内在 住の外国人や、 海外の人々との 交流活動を行 い、国際理解及 び国際協力の輪 を広げる。	市民 関係機 関	定例 定型	共催事業数	6 事業	6 事業	6 事業				113		業務 計画	6 事業	A 国際交流協会との共催事 業に取り組み、現代的な テーマを取り上げた講座 の開催や、スピーチ大会 で学習の成果を発表する 機会を提供した。		
9		国際化に対応 した地域交流 の支援							国際交流協会と の共催事業の開 催等	共催事業数	年 6 事業	年 6 事業		113	業務 計画				
9		国際化に対応 した地域交流 の支援													業務 計画				
9		国際化に対応 した地域交流 の支援							ハワイ日米協会 との連携の検討	ハワイ日米協 会への加入	平成 2 7 年 3 月	平成 2 6 年 9 月			業務 計画				
10	総	国際化に対応 した行政サー ビスの提供	外国人市民が、 言葉の壁や生活 習慣の違いに関 係なく地域での 円滑な生活が送 れるよう、ニー ズの把握や各種 の情報提供等を行 う。	市民 関係機 関	定例 定型	庁内通訳登録制 度の登録者数	1 5	1 5	15					37		庁内通訳 制度廃止	B にほんごボランティア養 成講座等で国際化に対 応した人材作りを目指 した。一方、庁内通訳制 度を廃止したが、あーす ぶら等の活用すること で相談が可能になるよう にする。		
10		国際化に対応 した行政サー ビスの提供							(仮称) 庁内通 訳登録制度を試 行する	実施時期	平成 2 6 年 4 月～	実績なし							
10		国際化に対応 した行政サー ビスの提供							医療通訳派遣シ ステム事業	協議会出席回 数	年 2 回	年 2 回		7					

[illegible]

課かい名	男女共同参画課
施策目標	互いが尊重され、あらゆる分野の活動に参画できる社会をつくる

業務棚卸評価シート
(左側)

基礎情報										平成26年度評価									
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳(千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
											活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 決算額 (合計)					
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値	活動ごとの 決算額					
													41,859	41,859					
10		国際化に対応した行政サービスの提供							かながわ自治体の国際政策研究会	出席回数	年3回	年2回							
10		国際化に対応した行政サービスの提供							日本語ボランティア養成講座	講座開催数	3回	3回		30					
11	総	「平和について」ポスター作文コンテスト事業	平和の大切さを学んでもらうため、次代を担う児童・生徒を対象に募集し、その作品をもって広く市民に平和の尊さを啓発する。	市内小6・中2の児童・生徒	定例定型	作品応募学校数 (参加者数)	34校 (対象学年児童生徒数の50%)	34校 (対象学年児童生徒数の50%)	34校 (対象学年児童生徒数の50%)					24		22校	A	学校数では約65%、児童・生徒数では約50%の参加となった。平和について考える機会として継続して実施していきたい。	
11		「平和について」ポスター作文コンテスト事業							市内小・中学校への応募依頼	応募学校数	年34校	22校 約64.7%							
11		「平和について」ポスター作文コンテスト事業							市内小・中学校への応募依頼	参加者数	対象学年児童生徒数の50%	児童・生徒数の約49.7% 小学生81.2% 中学生8.8%							
11		「平和について」ポスター作文コンテスト事業							入賞者の表彰式の開催	開催時期	平成26年8月	平成26年8月15日		24					
11		「平和について」ポスター作文コンテスト事業							入賞作品集の作成	作成部数	年300部	年180部							

[illegible]

課かい名	男女共同参画課
施策目標	互いが尊重され、あらゆる分野の活動に参画できる社会をつくる

基礎情報						平成26年度評価													
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳(千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							25年度	26年度	27年度		活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
											活動指標の 名称	目標値	実績値						
														41,859	41,859				
12	総	ピーストレイン平和大使広島派遣事業	次代を担う子どもたちに、戦争の悲惨さや平和の尊さなどを肌で感じ学びとってもらうために、8月5日から8月7日の日程で広島市へ派遣、平和記念式典などの行事に参加してもらう。	「平和について」コンテスト入賞者	定例定型	平和大使派遣者数	16人	16人	16人					1,130			14名	A	派遣前にコロネット作戦に関する学習会を通じて茅ヶ崎における戦争との関わりについて認識を高め、広島では平和記念式典への参列やひろしま子ども平和議会での学習発表などを行い、平和の尊さや大切さを肌で実感してもらっている。
12		ピーストレイン平和大使広島派遣事業								平和大使の交流会、学習会、派遣先との調整事務等	交流会、学習会等の実施回数	年4回	年4回						
12		ピーストレイン平和大使広島派遣事業								広島派遣への交通手段及び宿泊、食事、施設見学等の手配(委託)	平和大使派遣者数	年16人	年14人	1,130					
13	総	平和啓発事業	戦争の悲惨さ、平和の尊さを一人でも多くの市民に伝える。	市民	定例定型	平和に関する展示会等イベントの開催数	4回(12回)	4回(12回)	4回(12回)					1,501		業務計画	年13回	A	平和事業を委託している「平和を考える茅ヶ崎市民の会実行委員会」において、駅前および、いこりあでの原爆展、市民ふれあい祭りの啓発パネル展、市内学校文化祭等での平和パネル展、市内各公共施設での平和への願い短文展、小学生を対象にした「戦争体験語り継ぎ」映画上映など、年間を通じて様々な啓発事業を実施した。
13		平和啓発事業								平和のつどいの開催	開催時期	平成26年8月15日	平成26年8月15日		42	業務計画			
13		平和啓発事業								平和に関する展示会等の開催(委託)	開催回数	年12回	年13回		1,459	業務計画			

[illegible]

[illegible]

[illegible]

課かい名	男女共同参画課
施策目標	互いが尊重され、あらゆる分野の活動に参画できる社会をつくる

業務棚卸評価シート
(左側)

基礎情報						平成 2 6 年度評価													
事務事業				対象 （顧客）	事業 の性質 区分	指標・目標			実績						事後評価				
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 （第2次実施計画）	事務事業の 目的・成果 （第2次実施計画）			名称	目標値 （第2次実施計画）			活動	活動			決算内訳（千円）		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							活動量・サービス量				活動指標の 名称	目標値	実績値	当該事務事 業全体の 決算額 （合計）	活動ごとの 決算額				
							25年度	26年度	27年度					41, 859	41, 859				
14	総	人権同和対策 に関すること	神奈川県対応の 3 同和団体①神 奈川県部落解放 同盟神奈川連合 会②地域人権運 動連合会③全日 本同和会神奈川 連合会及び人権 団体である神奈 川人権セン ター・横浜人権 センターへ総 会・研修会等へ の出席を行い、 団体活動の理解 を深め、同時に 人権尊重の推進 を図る。	人権団 体及び 同和団 体及び 市民	定例 定型	市主催事業にお ける参加人数	3 0 0 人	3 0 0 人	3 0 0 人					767		1 5 4 人	B	神奈川県人権センターを はじめとする各人権団 体の講演会に参加及び各課 にも参加依頼を行うこと で、人権について周知を 図るとともに、人権のつ どい等を通し全庁的に人 権啓発に努めた。	
14		人権同和対策 に関すること								人権・同和団体 総会及び研修会 への出席	人権学校への 参加者数	8 人	8 人		200				
14		人権同和対策 に関すること								人権団体への負 担金の交付	負担金の交付 時期	5 月	5 月		400				
14		人権同和対策 に関すること								人権・同和問題 関係資料の購入	資料の購入件 数	7 種類	7 種類		117				
14		人権同和対策 に関すること								「人権を考える 市民の集い」の 市主催事業の開 催	参加人数	3 0 0 人	職員140人 市民14人 計154人		50				
15	総	地域における 男女共同参画 の推進	地域における男 女共同参画の推 進に向け、公民 館等地域施設で の男女共同参画 啓発事業を実施 する。	市民	定例 定型	啓発講座等開催 数	3 事業	4 事業	5 事業							業務 計画	4 事業	A	県との共催事業を実施し たほか、登録団体との連 携による事業を実施し た。
15		地域における 男女共同参画 の推進								地域施設での啓 発事業の実施	事業数	4 事業	4 事業			業務 計画			

[illegible]

課かい名	男女共同参画課
施策目標	互いが尊重され、あらゆる分野の活動に参画できる社会をつくる

業務棚卸評価シート
(左側)

基礎情報										平成 2 6 年度評価									
事務事業				対象 （顧客）	事業 の性質 区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳（千円）		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							活動量・サービス量				活動指標の 名称	目標値	実績値	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
							25年度	26年度	27年度										
16	総	2市1町人権・男女共同参画連携会議	茅ヶ崎市、藤沢市、寒川町が人権関連施策、男女共同参画関連施策、DV防止に係る関連施策など共通認識を持って市域を超えて協議、情報交換し、その推進を図る。	2市1町の住民	定例定型	実施事業数	3事業	3事業	3事業								3事業	A	DVパンフレット作成のほか、講座、講演会及び関係機関との意見・情報交換会を開催した。
16		2市1町人権・男女共同参画連携会議								2市1町連携の啓発事業の開催	実施事業数	3事業	3事業						
16		2市1町人権・男女共同参画連携会議																	
888	総	災害応急対策活動	本市域に、地震・津波等を伴う諸現象による同時多発的災害が発生した場合に、被害を軽減し、応急対策活動を課として迅速的確に対処する。	市民	定例定型														
888		災害応急対策活動								応急対策活動マニュアルの充実	マニュアルの見直し	26年4月	26年4月						
888		災害応急対策活動								応急対策業務の実施手順の検証	行動手順書の見直し	26年4月	1回						
888		災害応急対策活動								所属職員の応急対策業務の実施手順の習熟	所属内での訓練・研修実施	2回	2回						
888		災害応急対策活動								統括調整部災害時要援護班の応急対策活動の習熟	統括調整部災害時要援護班での訓練・研修等の実施	6回	6回						

[illegible]

[illegible]

[illegible]